

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

未来ビジョン

未来ビジョンCX150の実現に向け、CX150のフェーズ2「価値の再構築」を推進する

連結売上高
8,000億円程度営業利益
435億円以上ROE
10.0%以上労働生産性
1,750万円以上

② 中長期の経営戦略

1. タテ展開

営業・作業所における提供価値を高め、フロントラインでの価値提供を強化

3. 人財・デジタル投資

人財のフロントシフトとデジタル・技術開発への投資を拡充し事業基盤強化

2. ヨコ展開

建設事業と戦略事業の協働による相互シナジーを深め高収益化を実現

4. 資本効率向上

ROE10.0%以上を目指し資本効率を意識した経営を推進

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・地政学的リスク（欧米政権交代など）の不透明性に対応
- ・建設資材価格や労務需給動向を引き続き注視

② 突出価値の創造

- ・確固たる強みを見極め総合知として活用し競争優位を確保
- ・TODAグループ独自の価値提供で顧客期待を超える

③ 業績目標の達成

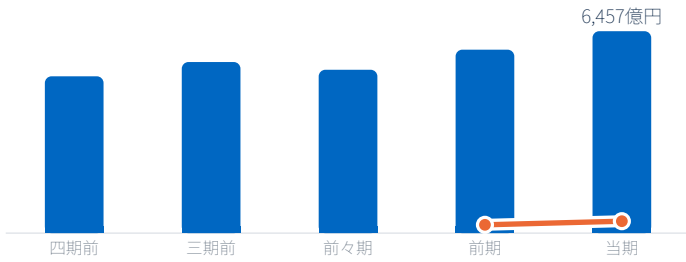
- ・建設事業の収益成長を推進（売上高+36.4%、営業利益+63.3%）
- ・戦略事業での成長（環境・エネルギー事業：9億円→70億円を目指す）

面接で使えるポイント

- ・未来ビジョンCX150のフェーズ2「価値の再構築」を推進する段階にある企業
- ・タテ展開とヨコ展開で高収益化を目指し、突出価値の創造が経営の中核
- ・2027年度までに売上高8,000億円、ROE10.0%以上達成を目指す意欲的な成長計画

証券コード 1860

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
6,457億円営業利益率
5.9%財務健康度
31点 / 100点

要するに

1936年設立の大手総合建設会社であり、プライム市場上場企業として建設業に特化し

主力事業・セグメント

- ・建設 55.9%
- ・エンジニアリング 18.8%
- ・海外AssociateCompa 10.5%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高6,457億円の事業規模
- ・将来性評価は晴れ時々曇り
- ・平均勤続18.35年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 63.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,038万円

建設業内 20位/140社

平均年齢
44.27歳

建設業内 45位/140社

平均勤続
18.35年

建設業内 31位/140社

女性管理職
5.3%

建設業内 24位/112社

男性育休
100.0%

建設業内 20位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 戸田建設ミュージアム、企画展をリニューアル 『「風」をつくる』

